らながら通過した、わが方はこれに對して高射砲をもつて射撃中「上海十四日發國通至急報」敵の爆撃機は十四日午前わが陸戦隊本部上空に飛來高度五百米を保

方高

射砲を以

が空軍

攻撃を開始

一次をは、(會社員)十三年をは、(同)同 を選氏(同)同 を選氏(興業銀行)同 で選氏(興業銀行)同 で選氏(興業銀行)同 で選氏(興業銀行)同 で選氏(興業銀行)同 で選氏(興業銀行)同 で選氏(東京城高工)同 でである。

わが空軍はこれを殲滅すべく直ちに出

郊

那空軍集結

10 づ

(同)同大和新 の意氣軒品たれと祈る (同)同 に動く、遙かに南を思ひ戰士

本内田徹氏(帝國火災)同 本方田徹氏(帝國火災)同 本方野底(陽師)同 本方野底(陽師)同 本方野底(陽師)同 本語宮清夫氏(常易商)同 本語宮清夫氏(常月)同 本語宮清夫氏(常月)同 本語宮清夫氏(常月業)同 本 上野正夫氏(瀬銭)同 本 上野正夫氏(教員)同 本 上野正夫氏(教員)同 本 市島時維氏(間)同大和新

| * 上海は咏嘆的民歌の對象

から習つたそうな

むかし「空城計」といふの

で逃げてはならぬ

(側、治安擾亂の責任を便衣火蓋切つたのは明らかに支

から遠い

黄浦江上のわが軍艦○○、○現れ盛んに爆彈を投下しつ、○「上海十四日發國通至急報〕

〇〇附近に

も盛

んに落下

L

三國總領事は強め上海の繁迫 三國總領事は強め上海の繁迫 「行でゐた事實に鑑み兩常局者

気調したといはれる

- 時發はとで離京

往

來

開北とか虹

再び硝煙のにほ くなつた

か虹口

とかクリ

を帶びて親し

日)日五十

「總領事館を訪問、岡、ボーデ佛國、ゴーミー日後國通』テイヴーニー日後國通』テイヴーニー

會見を終つて市長

秋季第一次

午前十時 馬

あり

支那空軍は午前十

一彈は商業學校附近に落下した、尙車は午前十時五機編隊で東部方面に

暴

曜

A A II II

刊 兀

十月天 發行所 新京別通 (一部五次 印編發 刷輯行

9

鳳

日本側銀行は平常通り管業 はじめ各外國銀行は十四日平 便衣

戰隊蘇州

隊の潜入に

報により、 に便乗船底に潜んで蘇州河を としつゝありとの情 四日發國通 支那正

蘇州河左岸地區に對し午前零 万攪亂のだめ傳馬船 陸戰隊は北河南路 エト領事館に到る 部の橋梁を焼却しつゝあり、 吳淞棧橋及び吳淞クリーの一

(上海十四日登図通) 支那軍 焼却

時過ぎ便衣隊は北四川路橫濱時過ぎ便衣隊は北四川路橫濱

時三十分急遽出動捜査に努め 我軍上陸妨害 吳松橋梁を

便衣隊廿六 名を逮捕

煙に包まれてゐる 煙に包まれてゐる

ボデの子(三) 『おれは二十七だ。そのあひだに、おれは監難した――技 がになるためでも、金持になるためでもない、おれののこ 強性に く正しくいきさほすための処と

央米佛三國領事

日支兩當局に善處要請

たしてきた自分の生活さくら を出の經歴が、のんさにく を出の經歴が、のんさにく るたのである。 も、いつのまにか、野飲して るたのである。 く 最低したこごが、ちょつご ← 一条大を相手に大人げな はづかしいやうな気がしたの

解特を察したらしく。 たやうな離をしてゐる秀夫の になる。 を思いたらしく。

▲ 本 本 本 選川軍 次氏(商業)同 一 本 選川軍 次氏(商業)同 いほごかけはなれたものであ つたのて。

そ

0

つた。

ばおれのしてきたここなでは さいつたね。その娘がゐなく『おまへなんかのめから見れ』のも、つまり、その……明子 のも、つまり、その……助子 らげて、なぐさめるやうにい 六四)

白点 田 房

いてゐた。 かな汗がかんぜられた。

眞里畵 雄 作

それでこさばの調子をやは

イレチ ワクお

学

がる敵に歩兵砲、機關銃の猛射を浴せ銃器がせてゐる 【上海十四日發國通】海軍武官室發表=-二十分相當な部隊が新公園方面のわが部 を加へ來つたので、わが方はこれに對難と 五十分頃公大紡績方面にても敵の小部隊は

酸攻撃し來りわか。部隊に對して砲撃

の將兵は空中高く

吹飛ばされ

十四日午前四時

○○屋上より眺めると彈丸は敵部隊の負只中に炸裂し敵隊の砲彈は見事に北停車場の負中に命中大打撃を與へた際に占め来一砲をもつて砲撃を加へ午前八時半わが砲兵器院に占る我陸戦隊に對し攻撃し來つたので、陸殿隊第

機關銃の猛射を浴せ銃闘は嶢の空を揺

公園北方

時海軍武官室發表通】十四日午前六

五時五十分沈默せ

商務印書館を砲撃せり

においても彼我交戦あり、

わが〇〇砲部隊の機關銃隊は

【上海十四日愛國通】公大第一工場方面及び横濱路方面

商務印書館附近

合理な社會の百人のうち九十 ちう。だが。これが今の、不 ちう。だが。これが今の、不

なったくらゐのこさで、

なにしよげるなざいひたかつ

たからだ。

それより、

もつさひざい

話德

四時廿八分またもや逆襲し來り、彼八字端方面の支那軍はわが反撃に一 れも黑色に塗り替へられ出動を待機してゐる「上海十四日發國通」外人側情報によれば、上海郊外に支那空軍爆擊機四十機が集結し各機 劉、攻撃を開始した [上海十四日發國通至急報] 支那空軍出動の報に接し、

TH

た、勇敢なるわが將兵は折柄の豪雨にさらされながら出を開始したので、わが軍は直ちに應戰十字砲火を浴びせる四度追撃砲をもつて八字橋附近のわが部隊に對し猛撃も四度迫撃砲をもつて八字橋附近のわが部隊に對し猛撃

賦は盛んに射撃し來つた 拂曉攻撃に轉ぜ にこれに應戦、 める

多大の損害を與へ撃退す、 新公園方面 十四日午前二時四十分海軍武官室發表一午 路方面 二時四十分頃平靜

れに砲火をあびせ北四川路一

八字橋方面の支那軍はわが反撃に一時光歌したが、午前八字橋方面 通3十四日午前二時頃攻撃し來れる

百米の邊にあり、追擊砲をもつて頑强にわれに攻擊を續けてゐる軍に攻擊を加へつゝあり、八字橋及び橫濱橋にかけてのわが守備兵は勇敢に敵と交戰中、敵は鐵道線路の南方三軍に攻擊を加へつゝあり、八字橋及び橫濱橋にかけてのわが守備兵は勇敢に敵と交戰中、敵は鐵道線路の南方三軍に攻擊を加へつゝあり、八字橋及び橫濱橋にかけてのわが守備兵は勇敢に敵と交戰中、敵は鐵道線路の南方三軍に攻擊を加へつゝあり、八字橋を中心として敵は全面的に挑戰し來り、彼我第一線において暴風雨中雨を混へた本格的の暴風雨と化し、八字橋を中心として敵は全面的に挑戰し來り、彼我第一線において暴風雨中雨を混へた本格的の暴風雨と化し、八字橋を中心として敵は全面的に挑戰し來り、彼我第一線において暴風雨中雨を混った。 豐樂安路附近 麗國通王急 なめにせんとしてをり、朝までには到底鎮火しさ 日午前二時

停車場を占據しつム中和停車場を占據しつム中和

火を浴び大火災が起しつ

よび附近の地區に落下し敵に對して多大の損害を與へつするわが軍の砲撃は照準いさゝかも誤らず旺んに同館お ムある、午前六時二十五分現在商務印書館附近はわが砲

ない。

このまがつた世の中を、う

【上海十四日發國通】敵の第一線根據地商務印書館に對

五人までが、むりやりに、おひこまれてゐる生活なのだ。その中で、おゝくのものは經過して、卑屈にちどみあがってゐる、だが貧乏人ださいってゐる、だが貧乏人ださいってゐる。

されをみるがいゝ。おまへのはいくらでもある。しよげこ

百倍もくるしいめにあっておれをみるがいゝ。おまへ

ながら、こんなに元氣じや

を閉塞

しまつた しまつた しまつた

ざし (生れはじめてゐ

ち、それは大いにい

おれたちの血をしばつたりない。これを機會におまへの階級

肉に 概念だ

をくらったりおもちやにした

さいふ決算をもつた連中

しんから腹をたてるのだつた

しかしおまへの兄貴のやつ

上海=南京間の

電話

2至り俄然攻撃に轉じ豐樂安路日本海軍武官室ならび て攻撃を開始した、 再び逆襲し來つたので、これを攻撃、一年前四時三十分西公園二百米北方附近

午前二時卅分彼我の戦闘は猛烈を極めてつて攻撃を開始した、わが陸戦隊は直ち 北停車場 長江(附近)

一四日午前四日 前二時頃 となれり 附近にて閉塞を断行したゝめ無のため支那軍は長江を鎖江無のため支那軍は長江を鎖江 漢口から下航した日清汽船洛 同船には松平漢口領事代理、 顧問寺國大佐その に岳引陽 丸も南京 返す

が、同船は鎖江下流 開始 は銀江下流 一二名を乗せた岳陽丸 上二名を乗せた岳陽丸

『事ならびに領事館員 があつた 上海の國際電話 を拒絶 突如連絡

上海=南京間の鐡道も十三日航行を禁止するに至つたが、 ど不通となった、かくて南京 =南京間の長距離電話も殆ん より完全に杜絕し、また上海 上海間の一般連絡は殆んど

府は十三日選に揚子江の船舶 おまへらの階級には、命をかん。だが、おれはさう思はぬん。だが、おれはさう思はぬん。だが、おれはさう思はぬ

でいる仕事がない

がついたら、元気をだしてこ

の不正さ戦はうじやないか…

障によつて連絡不能を繰返し は敷日前より時々上海側の故 【東京國通】上海の國際電話 十三日には午後二

ある!」 しかし、おれたちにはそれが

冬の日のくれるのは早い。

でいた。 でいた。 では、バットに火をつけ であのそさを見た。 であった。

すここを考へようじやないかて二人でその娘をうばひかへ

かっしれ」を気をために一般だたがっなるのはと認った

しては會議以外にも

初登廳し訓示

中警務部長

大會 は二日から十日 地大二百餘名で部門は十八地大二百餘名で部門は十日地大二百餘名で部門は十日地大二百餘名で部門は十日地大二百餘名で部門は十日地大二百餘名で部大の安田 まで帝大の安田

試合方法

個所三組、

總得點勝殘り

主

初京日日新聞

初京庭球聯

盟

帝

國

明皿

有馬少佐赶任

行少佐は十

・五日午前

作用生 大のは悪校 大のは悪校 大のは、一角地人百三十名で、 大きであったので内地人高いので内地人であったので内地人があった。 では不平もあったので内地人間がいる。 は不平もあったが日本本には 大きであったので内地人間がいる。 は不平もあったが日本本には 大きであったので内地人間がいる。 は不平もあったが日本本には 大きであったので内地人間がいる。 は不平もあったが日本本には は不平もあったが日本本には

が年ば、

は社員としての身

しめないこと

ると役員協議の

我國粹文化を知らり

外國人の目に映じて日本人の平然たる態度は彼等に好

は非常に立派なものである
をであった、別府の温泉療法
であった、別府の温泉療法
であった、別府の温泉療法
であった、別府の温泉療法
であった、別府の温泉療法

運

各國に少

あらぬ満洲

三十八ヶ國の權威を集めた

語の謄本を拜受し同十時か方課長から教育に關する勅方課長から教育に關する勅

加藤獸醫少佐

△頭

巳戊丁丙乙甲

は十四日午前十時のはとで出に轉じた獣竇少佐加藤起夫氏に轉じた獣竇少佐加藤起夫氏

店會行盛堂行

同氏は在滿六年滿洲軍用犬 高柳宮長以下軍犬協會關係 高柳宮長以下軍犬協會關係 高柳宮長以下軍犬協會關係

九〇〇

世界教羽原氏歸京

さる二日から一週間東京帝國大壓安田講堂において 整綾衛生 部員として 出席した 新京室町小學校訓導 學校衛生 部員として 出席した 新京室町小學校訓導 學校衛生 部員として 出席した 新京室町小學校訓導 學校衛生 部員として 出席した 新京室町小學校訓導 といる代表的養護學級をも を表現して 出席した 新京室町小學校訓導

曜

(8

ては各會社は左記方針によりし召集を受けたる社員に勢し、戦時又は事變に際

京

次の事館 本 数 版 る 本 数 の 事 館 本 か 数 の 事 館 本 か 数 の 事 館 本 か 数 の 事 館 本 か 数 の 事 館 本 か か の 事 館 本 か か の 事 館 本 か か の 事 館 本 か か の 事 館 本 か か の 事 館 本 か か の 事 館 本 か の 事 館 本 か の 事 館 本 か の 事 館 本 か の 事 館 本 か の 事 館 本 か の 事 館 本 か の 事 館 本 か の 事 館 本 か の 事 館 本 か の 事 に か の す に か

忠霊塔に

(=)

田の全体を復活し十七日の 五日の全体を復活し十七日の 定体と共に公体二日、他は午 前九時から午後十時まで營業 であると」なる譯である

滿鐵初 五日高女生を最後に 中校を先頭に各校生が

てそれが一忠態塔に向って用發の豫定で でに學校集合、敷島高等學行する、各小母校は八 八時半までに西公園誠忠碑前に集合、商業學校、中學校は八

筋に認可願を提出した頻意が

出、三十六件は首都本部に一十八件を全國聯合協議會に提

件は總會に於いて解決、

非常時の蔭

にひそみ

しばむ

總計九十五件の議案のらち二三日午後も議案審議を續行、

支那暦懲の態度を中外に闡明 | 記者聯盟を組織し、文章報國會を開催、國策絕對支持及び | の後大會出席者をもつて全簿爨に新京において全議記者大 した全議新聞道信各社は、そ

分會總會(午後) 協和會首都聯合

出征した社員達に 前通りに給與

特殊會社より成る木曜會で 定時懇談會で決議

にすること の便宣を計ること の便宣を計ること

對し充分なる用意を以てゐz 萬圓の國防献金をなし時局に 在滿特殊會社では曩に三十監

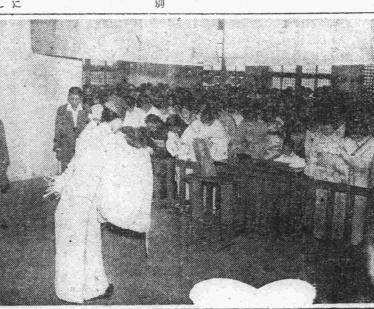
以てゐ

新京理髮業組合

純益を國防献金に

総し従来毎月十七日を定休日 とし尚毎日曜日には午後五時 別めると云ぶこと」なつてゐ からぬ結果を招來する傾向な からぬ結果を招來する傾向な 后を休み從業員の保健に 慶し平常の如く營業し其間の が日蔣理髪業組合を組 て職ひつゝある皇軍將士を思 が日蔣理髪業組合を組 て職ひつゝある皇軍將士を思 です勘然此際毎日曜早仕舞を のば日曜の夜を悠遊するに忍 に認ったのと殊に 費に献金するとすれば毎月相稼ぎ高の内より純益金を國防

を擧行、九時半祭典を終っ權一氏以下組合全員約七百才るため十四日午前九時上 武運を祈る 新京料理店組



三日午前十時自宅に潜伏中を 名「双山」と稱し、事變珍匪 日質、金品掠奪等長春、伊通南質、金品掠奪等長春、伊通南

を装って逮捕されたものである 民を装つてゐるところを惡運 に変してゐるところを思連

▲日本基督教會、一、日曜學 校、午前八時半、一、日曜 設教「審判とはなんぞや」 談藤 富男 とはなんぞや」 戦藤 富男

3

四

五五

八

貸家叉は賣家

で理店組合は第一 だける祈願祭ンと参拝護國の英級謝なる祈願祭 組合長楠

に良民を装ひ潜伏中を

早起會行事終つて忠震者参拜西公園誠忠碑前において市民西公園誠忠碑前において市民

詳細は電ニー 保證金

ルニーーニニーへ照會相成度 入札金額十分の一以上

滿洲中央銀行庶務課

現品下見

八月十八日午前十時

古活字若干其他 疊三二五枚

寺院と教會

募

たが、過般 にが、過般 にが、過般 にが、過般

等學校及小學校生

土 の動機は諒とするも放任して 育上悪弊の伴ひ易い點あり、 今後これ等生徒の路傍その他 長及び響察署長の證明書を携 報する者にのみ限つて許可す ることに方針を決定した

拂

廣

告

品名數量

兒童の進出を考慮す

定人を求む お五十圓見當外に收入あ も馬路永康莊地階 七馬路永康莊地階

献金運動

に鰡み

相踵ぐ真心

ニーニニー四三 三三二一三 四四 二三 五四七三八〇七八三七四二一八七〇八 一四八八〇四 九八三五八〇三七五八九五五四三五九二一〇二一五〇 四一四四一七八六一四三三二九〇五一三二一三四九一 二〇三四四八九一四一二〇二八五七〇〇五五〇二五〇

0 三五

部分會金鏡梁、朝鮮人分會村採金會社分會三木廣一、交通

た検拶あり

新聞通信記者を激勵鼓舞する北支の第一線に活躍中の日本

全滿記者聯盟

から

代表を派遣

皇軍慰問と從軍記者激勵に

十六日はこ

で出發

造することになつた なほ一行は来る十六日午前 なほ一行は来る十六日午前 の同地を振出しに約二週 同ひ同地を振出しに約二週 間にわたり北支の皇軍駐屯

に移り正式代表に四道街分會全國聯合協議會出席代表選出

田邊

9午後六時半散會し 以を、捕欠代表とし 大を、捕欠代表とし 大を、捕欠代表とし

めて來たが、

さらに前記大會

件は撤回に決定、それ、

舖店貸

書記長に選び北支の現地へ派書記長に選び北支の現地へ派を代表に瀬沼國通調査部長を を代表に瀬沼國通調査部長を

9.8 女中女給 年齡十六 せられたし 女事務員採用 より二十才位まで、 都 丰

木 委細面談 7

15日

新日ずみ子原 1總動員 イベールダンサ さあ◇◆◆日曜日です 日曜は扇芳でお樂しみ 嬢嬢嬢か 志林デ 七賀瑠ュ 御学長は

今晩の主なる演機放送 ガネル 良鏡

第二回 各個所對抗 藍球大 八月十五日午前九時 園コ 1 會

戊丁丙乙甲四

□□三二三 -四四四二 △ 大九一一五八〇〇四九五四 八八〇六四九二四四二八一 巳 九〇二六五九九二二三〇五 杉 四九三九一九五三八四〇一

(廿三本)

三 三三三 四二 九七四〇三二二二三四八 二四二七七九六四五四六 八〇六〇八二五六六八四 五六八四五六八〇六〇八二五六六八四 五六八八一五六三二二〇

H

彩

票

(十五日)

野野十二八三 兒 4 vj 度し

= =

0

洲

棉

經路八緯路會

建 坪 約七百平方米突敷地坪敷 約五千平方米突 話 3 二三七 Ξ

東議相營申候間御通知申上候 本會職員安田秀一、濱口良二、 石井亭(夫妻共)濱口文子の五名 に於て協會葬を以て佛式に依り を後三時より奉天橋立町葬祭場 に於て協會葬を以て佛式に依り を終こ時より本天橋立町葬祭場 に於て協會葬を以て佛式に依り





含者

新京名物人氣の食与 あべき: 魚料程 3/8

君中 西京である 以見舞

ポリ

に應ず本人直接御来談のこと 年齢を問ず給料其他面談の上御相談 tルル

希望により一部分にて

大阪朝日新聞部

集

入荷

『祭』以来、久しい「會議は踊る」「

續々東和商

3

から豊樂劇場



(8

病室、本館、別館入院隨意

新京建國路四一〇 6

五三五番

曜

東和商品では、

なたの如く日活一番線RKO 作品を配した三本立編成である る 新京キネマ

に贈り出してゐる。 、現にフォルスト 、現にフォルスト



ものが場ると東和 ・ であらう▲ 本来月に入ると東和 ・ であらう 本来月に入ると東和 ・ であらう 本来月に入ると東からしい。 ・ であらう 本来月に入るといる。 ・ であらう 本来月に入るといる。 ・ であらう 本来月に入るといる。 ・ であらう 本来月に入る。 ・ で表過は再映ものが場るとか、フェル、ロイホがぶると東和 ・ で来る。 ・ で来る。 ・ でまの。 ・ であらる。 ・ できの。 ・ できの。 ・ でものが場るといる。 ・ でまの。 ・ でまの。 ・ できの。 ・ できの。 ・ できの。 ・ できる。 ・ できる。



「人曜きの悪いこと言はないで頂戴:大して飲みもしないのに何時も醉つばらつてゐるかればで東ないの』と殊勝なことをいふが▼誰しも夏が来れば投せるといふにこの人はブタくと肥つてゐるといふにこの人はブタくと肥つてゐるといふにこの人はブタくと肥つてゐるとであられば一度中るといふにこの人はブタケ給に訊いてゐるのであらら」へは第解であり、それが手であると、それは「安トテモ飲んだのよ、」といふ、どんな手か一度掛つて

日

新人ダンサー

多數來場致しまし

曜

H

移

轉

御

挨

拶

新京西七馬路第一朝日通リ八三 事務 理護 所

電話②五三二四

KAMMAMAS

酷暑の柄皆々様には益々

御健勝の御事

何を忘れても 第二〇四號 7.#

新京東一條通り(クロネコ美粧院前)

、吉

野町

得るも急患を戒む

胃 勝勝病

星滿命甲日 演成 成曜

日十月七萬日五十日人

並三電氣 苗音機 各種力名

命の程御願申上げま

業 撮 割 念記 撮影を致しますから何卒御用命の程懇

願致します

第

ユ

ナ

テッ

社超

特

作

業記 撮影

發賣致しますが同券は無期限に御使用 尚右期間内に開業記念二割引撮影券を 出來得るもので有りますから何卒御下 期 間八 至自 冊十 日日

NELT AND REFERENCE FROM PERSON DE LINEA EN MANAGEMENT DE LE COMPRESENTATION DE LE COMPRESENTATION DE LE COMPRESENTATION DE LA COMPRE ます 斯業に精進いたす可く何卒舊に倍しつ **尙獨立開業記念として左記の通り割引** 層の御鞭撻御引立の程切に御願申上げ

に於て八月十一日より私立開業致す事 と御慶び申上げます に相成り皆様の御期待に添ふべく鋭意 上げます就きましては今般左記の場所 ぬ御愛顧を蒙り誠に有難く厚く御禮申 而私事藤坂寫眞館在勤中は一方なら

話③ 六三〇八番

一ノニヨ

ヘネキ銀 非是は日明 右太衛門 北支事變。二 嵐の如き絶讃 新興現代劇部總動員超特作

主 名作「吉田御殿」を凌ぐ新興夏の太陽が 演 ・新興京都特別參加の 五匠牛原盛彦最早 空 眸 スター助演

上映中

•

●基! 負はつづけ コ メトロ社特作ロバード・ヤング主演 地上潜るギャング ロムピア社特作ポール。 北支事變ニュー のんで 桑 ス第二報 勝ちつづけ 敵 ソン主演

御好みの新型でとても康價に 車、 三輪 車 木 洋 行

約 屋 禮 開十明 映一日 !!時は 者鳥稅 長

本も洩らさぬ緊密な通貨の等ともに實現されるならば此のともに實現されるならば此のともに實現されるならば此のともに實現されるならば此のともに實現されるならば此のともに實現されるならば此の

設置

の意義

個人では の編成替が現化されてある、 日本經濟の上に、及びそれと 不可分の關聯に於いて產業五 ケ年計畫を實施する滿洲經濟 の上に如何なる重大なる效果 でもたらすか、詳しく言へば をもたらすか、詳しく言へば

問題に對する態度を決定すべ

当111

現地側に於いて夙にその實現を要望したにも拘らず中央に於いて急速な決定を見なかつた。 成立あり賀屋、吉野南相の提唱閣議の承認を得た所謂財經一一體的考察の見地が强調された、斯くて多少消極的受動的

大空の征服

南風薩摩歌 北支事員= = - ス

新京キネラ

銀座

11.00 3.10 7.20

1.20 5.30 9.45 11.15

2.55 7.10

十歳前後の方、本

五手

醬油

豊樂劇場

錢 〇

錢 〇

7•20 7•35 9•33 下

新京キネマ

柳政本部 (諸收入) 東本部 (諸收入) 東京 (諸收入)

五、公五二

こムに於いて採金會社では滿 二年より五ヶ年計畫を樹て昭和十 二年より五ヶ年計畫を樹て昭和十 二年より五ヶ年計畫を樹て昭和十 「單位千圓」 昭和十二年 一四、八〇〇 同 十三年 一四、八〇〇 同 十三年 一二、〇〇〇 同 十五年 五五、〇〇〇 同 十五年 五五、〇〇〇 一十六年 八二、〇〇〇

は東京國通」支那銀行の二日 は東京國通」支那銀行の二日 は、事變擴大とユもに現在の 大混亂に陷るのでは太いかと し、事變擴大とユもに現在の 大混亂に陷るのではないかと してある、即ち、從來の支那 における管理通貨制は風民政 における管理通貨制は國民政 中央銀行の國幣不安に移行し 中央銀行の國幣不安に移行し を通兩銀行券に振替へ る傾向にあり、最近は國幣と る傾向にあり、最近は國幣と る傾向にあり、最近は國幣と る傾向にあり、最近は國幣と る傾向にあり、最近は國幣と る便向にあり、最近は國幣と

一般會計談入現況

般會計歲

ない現状である、元來滿洲に がける砂金及び山金の埋蔵量 ド氏の説によれば百億圓と推 に立れ、十數年前までは毎年 たれが採金會社の設立によれば百億圓と推 で記れ、一十數年前までは毎年 でれが採金會社の設立によっ で大れが採金會社の設立によっ で大れが採金會社の設立によっ で大れが採金會社の設立によっ で大機鵬査の徹底、採金技術 の近代化、企業の合理化が行 はれ短時日に躍進的設達を逡 はれ短時日に躍進的設達を逡 はれ短時日に躍進的設立によっ で一千二萬五千圓と激増を示 し、この分で行けば近い將來

支那の

来毎年五、六十萬圓に湿ぎなかつたが、来年度は百萬圓に 村額、更に三年後には二百五 十萬圓を計上してゐる、企業 者に對する援助、助成にして も同社事業區域内に於いては も同社事業 を競表してその進出を態態してる。 現に昨年などは採金額が一千萬國を超え純利益金額が一千萬國を超え純利益金額が一千萬國を超え純利益金和く更に増大の長込である、現に昨年などは採金地、新鑛の發見によつで償却に充って、要する資金は約三千五百萬國と推定され同社は一部增資に要する資金は約三千五百萬ととなり近く關係方面に折衝をとなり近く関係方面に折衝を変した。

第一回寶 二九第 二分 本阪神日 英為替 賣 二九第 〇〇〇 賣 二九第 〇〇〇 賣 二九第 〇〇〇 賣 二九第 〇〇〇 一志一片〇〇〇 上海向 九六第五〇仙 大字向 九六第五〇仙 大京的 二九第五〇仙 上海向 九六第五〇仙 一志二片〇〇〇 一志二片〇〇〇

株式市況

本日の空家 (東五條通一七家質 東五條通一七家質 東五條通一七家質 東五條通一七家質 全員前。家賃一五順。 会員前。家賃一五順。 会員前。家賃一五順。

回り 回り

京中本

1-

當面

つき

の打

ちゃつきり金太 ローズボール

七十錢

資家御

映画御案内

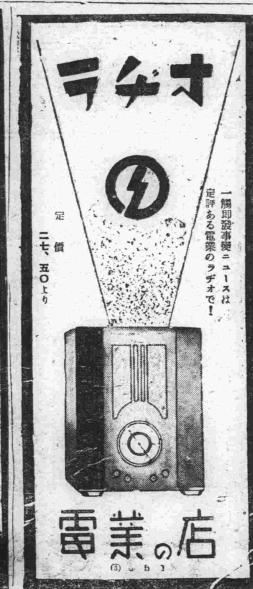
十九見● 圭二十九 月月 月月月月月 限限 铅豆限 展 限 限

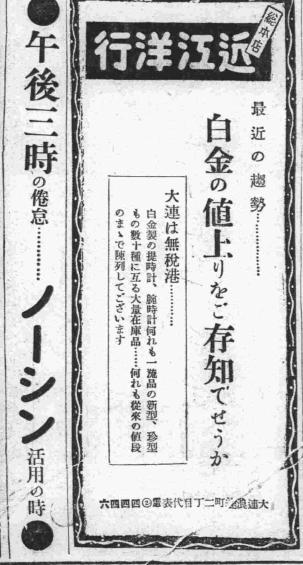
長延の庭家御

生衛と味美

事食むと茶炊

離 滋養しまま







採金會社の五ケ年計

等區域のみの産金額であるから、満洲國全體の産金額が遺 場なく收納され、更に一般企 業の進出殊に日本資本の積極 的協力を得るならば四、五億 的協力を得るならば四、五億

海外經濟電報 (八月古日前場)

教金塊な研究表示片〇〇〇

田来英年来 田大大田 (大田) 1 日) 1 日) 1 日) 1 日) 1 日) 1 日) 1 日) 1 日) 1 日) 1 日) 1 日) 1 日) 1 日) 1 日) 1 日) 1 日) 1 日) 1 日 | 1 日) 1 日) 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 第 4 回 4 上 爲 歩 金 金 番 銀 相

先當人大阪 一二月限限 三二次 00 二二月限限 三二次 00 三二次 00 三二次 00 三三次 00 三元次 00 三三次 00 三元次 各地商品

発力さ

真田十勇土 12.00 3.41 7.22 高橋是清 (前篇) 1.15 4.56 8.37

朝

市况

口淫

乙女よ嘆くな 北支事變=ユース 寶嶋線動員 阪東妻三郎主演 山

12.00 4.16 8.32

羨の勇者

ラ製特 品仕奉

ムーリクスイア 製 特

油

番NOntiloning語會·前座春長京新

0 廣 告 0 御 命 は

二二三三三〇〇番へ

電話

が敵機はわが猛襲にたへかれ四時十五分西南方に退却した 【上海十四日至國通至急報】 十四日午後四時三十分頃の空中職においてわが〇〇艦版機 中職においてわが〇〇艦版機 中職においてわが〇〇艦版機 中職においておが〇〇艦版機

北側の最新式爆撃静闘機争会を受ける。
「上海十四日登園通」わが軍権のの最新式爆撃・一番の時間を表現している。
「上海十四日登園通」との軍権を表現している。
「上海十四日登園通」との軍権を表現している。

のため敵機乗組員一名。 計五分わが軍艦〇〇

青島で日本水兵

敵機率墜の勇士 は宮田大尉

硝煙

の巷ど

7、中國

CH

す大擴よ愈局戰の海上

重なる支那 N N

朝 【頁二十刊夕朝紙本】



公大紡 裕豐紡

TE IN



上海十四日發國通」帝國海軍第三艦除司

般住民は直ちに右以外の適當なる地點に撤去することを勸告するの已むなきに至れり、よつて支那軍隊の占據する地域、およびその軍用施設附近にある一支那軍隊の母戰的攻撃を受けたるためわが第三艦隊は爾後防衛のため必要と認むる措置をと上海十四日發國通〕帝國海軍第三艦隊司令長官長谷川清中將は十四日午後左の聲明を發した上海十四日發國通〕帝國海軍第三艦隊司令長官長谷川清中將は十四日午後左の聲明を發した

支那軍占據地住民に撤去勸告

支那軍、空陸に部隊集結

海軍省野

あるが、彼等は一般居留民へ危害を加へんとするものゝ如くである 「上海十四日蘐園通」開北方面の支那軍は本格的職闘の機を窺つてある、尚本格的に射撃訓練を受けた正規軍の便衣除も續々上海に送られて、 「上海十四日蘐園通」開北方面の支那軍は本格的職闘の展開と共に益々增兵し、十三日守後五時第十一、十二兩師の兵は南京より上海北停車 んとしてある るが、彼等は一般居留民へ危害を加へんとするものゝ如くである。尚本格的に射撃訓練を受けた正規軍の便表除も續々上海に到着し、更に浦東には張學良の步兵一ヶ師が開戰の機を窺つてゐる、尚本格的に射撃訓練を受けた正規軍の便表除も續々上海上海十四日發國通〕閘北方面の支那軍は本格的職闘の展開と共に益々增兵し、十三日午後五時第十一、十二兩師の兵は南京よりとしてゐる

の盲爆弾 死傷者多數

まで隱忍に隱忍を重ね來りしが、今や必要にして且つ有効なるあらゆる手段を採らざるべから除本やおよび總領事館等に對し爆撃を加ふるの不法を敢てし暴戾言語に絕す、帝國海軍は今日租界内低空飛行に特に攻撃を加へざりしが、今十四日午前十時頃支那飛行機十數機はわが陸戦れに對し審議中なりしため昨日來の支那側不法攻撃に對しては單に應戰にとゞめ支那飛行機のもつて自重に自重を重ね殊に十三日列國大使より日支兩國に對し調停の申出あり、わが方はこ海方面の事態は頓に緊迫したるも、わが方としては多數各國人の居住する國際都市たるの故を

らず支那側はその非を全く顧みず反つて不逞にもわが方に對する積極的侵攻の態度を示し、上行爲は日支兩國委員および工部局部立合の實地檢證によりいよく、明白に確認せられたるに拘〔東京國通〕海軍省聲明(年後二時三十分發表)=大山事件における支那側の不法極まる暴虐

ざるに至れるは従來の念願に鑑み甚だ遺憾とするところなるもまた已むを得ざる次第な

カセイホテル

| 大きの | 大き

執拗に空襲

ば三瀬十四日後國通』 は雪崩をうつて租界方面に逃 爆撃開始とよるに支那人群衆 が込み黄浦雄路一帶の外國銀 方面に避難 支那群衆租界

各國民の退去方通告

京滬警備司令に 張治中を任命

二・二六事件

が海軍機勇躍出動 支那側陣地に大損害を與ふ

らざる混綴に陷つたらざる混綴に陥つた

多数を出した

支那人二名

英人經營碼頭

大世界に投弾

那人二百名は死傷した 那人二百名は死傷した

のこのでは、日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本の 日本のでは、「日本 日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本の 「日本のでは、「日本 日本 日本のでは、「日本のでは 日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは 日本のでは、「日本 日本のでは、「日本の 「日本の 「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、日本のでは、「日本のでは、日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは 日本の 「日本のでは、「日本 日本 日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本の 「日本のでは、 り勇敢にも百米の低姿に降り敵の高射他、高射機關銃の射撃を無視して敵陣に機關銃の掃射を加へた後、二時遇ぎ郵船涯山碼頭附近に無事上海十四日漫國通至魚報】海軍武官室午後二時廿分馒表=午後一時四十分〇〇より飛出した艦敲飛行機は虹橋飛行楊を偵察の後北停車場に の倉庫を粉砕し同社勤務英人 整護の投下した爆弾二箇は英 整護の投下した爆弾二箇は英

支那武裝兵力の

外相、許大使ご會見

南京外交部

第一方計

的として結ばれたものであつた。 それは爾後に於いて、上海地方に於いて再びその如き治安 方に於いて再びその如き治安

警察

取締の

完

壁を期す

司保安科發表

第一線部隊は 正規兵と判明

【上海十四日後國通】三義里 「上海十四日後國通」三義里 「大師の腕章をつけ手榴弾ニ 大八師の腕章をつけ手榴弾ニ 大八師の腕章をつけ手榴弾ニ 大八師の腕章をつけ手榴弾ニ 大八師の腕章をつけ手榴弾ニ 大八師の腕章をつけ手榴弾ニ 大八師の腕章をつけ手榴弾ニ 大八郎の腕章をつけ手榴弾ニ

五十

八名を逮捕

獨政府激昂嚴重抗議

原動機取締要綱

財政部、上海に

モラトリアム

【ベルリン十三日發展通】デー・イー・エヌ・ビー通信社の報道によれば最近またまた多数のソヴイエト在留下イッ人がゲ・ベ・ウのため逮捕、投獄されたに對しドイッ及所に激怒し直ちに在モスクワ大使館をしてソ際政府に嚴重抗議を行はしめたといはれる、今回逮捕されたドイッ人は大部分技術家でその數はモスクワで十四名、レニングラードで九名、キエフで三名、ノヴォシビリスクで五名、チフリスで二名、ハリコフで廿五名計五十八名だが、現在ソヴイエト内において投獄されたに對しドイッ人は二百名を突破し大部分は既に九ケ月以上も牢獄に呻吟してゐるといはれる

收したと答へたのであった避けるため相當の距離まで

、同感である旨を述べ保安隊

社

說

我徹宵砲

各紡績は比較的に平静なる状

と云ふ驚異的増加を

風流武人 兩部隊長

も昭和十年末の全滅聽取に同管内の聽取は何れも二 管理局の急をに 巻型局のみに かられる

者(一ル、七六四)を機器 してゐるが今後の増加尚ほ してゐるが今後の増加尚ほ 一個月餘の間に約一萬五 一番加りてゐる。因みに去る 一個月餘の間に約一萬五 一番加りてゐる。

直接間接支部の事業に後援支部長より榮進の議解と今

東拓二氏榮轉

擴大については國民政府も全 た。而して陳次長は、事件不 施設を撤去するやら申し入れ た。而して陳次長は、事件不

我將兵の奮

豐田、東華兩紡績

遂に閉鎖

折柄居合せた○○部隊長はまた短級をよくする人「陣中雑 就」と題して歌三首 せめてもの慰めとせむ職友 の売るゝ野邊に千草たむけ で

が準備に贈家社

に於て作製を急いでゐた 題る慰問袋一千二百個は 歌のため活躍してゐる社 に負責から皇軍と共に日

商務會でも

つみ無き馬の臨終をみる 目の丸の旗南苑に靡くとき 野変の骸焼く火を眺めては

長より

成り近日中社員會幹事

白番昌は牛車で漸く往來してでは直ちに通遼ベスト調査所では直ちに通遼ベスト調査所では直ちに通遼ベスト調査所

前十時發あじあで赴任の豫定轉の島本正一少將は十五日午

初代憲兵學校長に榮

もや三義里附近に進出し來つたので、わが軍は滅の有力部除またたので、わが軍は滅を持しこたので、わが軍は滅を持しこれを攻撃せんとし大療職が展開されてゐる、息づまる緊張の空氣は北四川路 開北一帶 實行してゐるが、東部方面の とび東華の兩紡績は十三ロ朝 とび東華の兩紡績は十三ロ朝 とび東華の兩紡績は十三ロ朝

涙ぐまし 開戦第一夜の居留邦人 き努力

【上海十四日發展通】開戦第一夜は銃砲脱と轟々たる暴 高いの後方勤務に服し軍民一體となつて張ぐましい努力 部隊の後方勤務に服し軍民一體となつて張ぐましい努力 を續けつゝある 信海底電線は停職協定地區内で支那軍のため切断されたもの、如く十三日午後十時頃より不通となつた

「上海十四日登園油」 上のわが軍総○○○は午前九 時江灣の市政府構内に據つて 中の支那軍に對し猛然攻撃を 中の支那軍に對し猛然攻撃を が軍艦 南兵を猛撃 限定した ・預金額一千元未満無制限 ・預金額一千元より二千五 ・預金額一千元より二千五 ・預金額二千五百元以內 ・預金額五千元より五 ・預金額五千元より五 ・預金額五千元以內 ・預金額五千元以內

全部操業休止

びに綏芬河領事館をそれが〜閉鎖する旨の正式覺書を手務局特派員公署に川野事務官を訪問、近日中に在黒河並駐哈ソ聯總領事代理クズネツオフ氏は十三日午後二時外

聯武官の

両車洋車を

薬逸好、元教授久野寧、椎野 薬逸好、元教授久野寧、椎野 東逸好、元教授久野寧、椎野

事となり、町井學長以下教職の胸像を同大學内に建設するの胸像を同大學内に建設する

切收容する

挨拶狀を添へ競送す

黑河、綏芬河の

リ聯領事館閉鎖

中上げます 中土間あらんことを御めた を極める折柄各位の御辛労によって帝國のた の大型関系等であります。 を極める折柄各位の御辛労によって帝國のた の大型関系がであります。 の大型関系がであります。 を極める折柄各位の御辛労に協力 の大型関系がであります。 を極める折柄各位の御辛労によって帝國のた を極める折柄各位一番側のた を極める折柄各位一番側のた を極める折柄各位一番側のた を極める折柄各位一番側のた を極める折柄各位一番側のた を極める折柄各位一番側のた を極める折柄各位一番側のた

三博士の

胸像建設 奉天醫大內

17

るるといふ変通不便た土地で これが今夏に入つてからのペストの初渡で昨年より一週間 早い、なほ奈曼旗は昨年廿六 名のペスト患者が磯生全部死

夕刻の南口鎭攻撃はわが軍に、南口十四日發國通】十三日

兩勇士戰死

П

鎭攻撃で

相當の

明日鎭攻撃はわが軍に

駐哈總領事正式通告

前、支那便衣隊

海十四日發國通】日本電 切斷さる 支那軍のため

【上海十四日公園通】日支 額危險となつたので內外綿全 でによって職工動搖し遠幸繼 では、一次の大日本約、東洋約 では、一次ので內外綿全 國民政府

府は鎮江下流に於て揚子江を【上海十三日發國道】國民政

航行を禁止

對日即戦を煽動する

は注目されてゐる

九月除幕式施行の豫定であるこれが建設資金募集に着手している。

一八日葬儀執行 殉職棉花協會員

ツ頭と部

といふ間もなく殪れたもののため鐵兜をもたげたとき

ヮ

同中尉は劍術の名人で

島縣出水郡同久根町出身、下 にく職死の有實上等兵は鹿兒 兵長として活躍してゐた、同

フュン

ナョ

土小隊長として勤務中十三

員、學生を中心に同窓生なら

『リマ十二日 強関通』リマの 邦人新聞ベルー時報、リマ日 日には早くも一萬二千関に達 した、締切までには二萬圓を とた、締切までには二萬圓を とた、締切までには二萬圓を 一同胞起っ

・除の組合員を擁する音が 地合員の素質の向上と營業で値兵職金募男が 地合員の素質の向上と營業で値兵職金募男が 大合宿所を建設する計畫を アンゼルス日本人會の一般同 満 一大合宿所を建設する計畫を アンゼルス日本人會の一般同 満 ・ 日下その質児に邁進して - 地蔵金も五千圓を突破した、 ・ たほその他南カリフオルニヤ
・ はその他南カリフオルニヤ
・ はその他南カリフオルニヤ
・ はその他南カリフオルニヤ
・ はその他南カリフオルニヤ
・ はいる
・ はいる なる。 なる。 なる。 にないからので組合に屬するとはいかもの、組合に属するとはいかもの、組合に属するとはいかもの、組合に属する素質の向上の點からみてても営業の合理化からみてもごの大合宿計畫は多大の数果あるものとして期待されてある。

所 満洲棉花協會庶務主任馬場章でこれが善後處置連絡のため 十三日午後六時二十分着あじ あで來京した、なほ殉職協會 員の合同協會群は十八日午後 員の合同協會群は十八日午後

部下と、もに防戦、本脈の出の十字火をあびせられついもの十字火をあびせられついもの十字火をあびせられついもの十字火をあびせられついもの十字火をあびせられる。

猛襲撃に戦死したもので動準備の時間を支へてる

るた

ナニ

五〇

米ソ聯絡

旅客運賃 五分乃至一割引 今月中決定

二萬五千增加

全満のラヂオ聽取者

時局の反映から

か

京大会ときは文表を受けしむ を受けしむ に 原動機を直ばなるときは又夫々検査 等察に国の他の原動機は機管 等のではあるときは又大々検査を認ったるときは要するときは変更を 等のに国のであるときは変更を を変けしめなび、原動機はであるとが、 で、原動機をであるときは変更を を変けしめるで、 ののに関するときは変更を を変けしる。 を変けしる。 で、取扱主任者が職務者をときは變更を を変けしる。 を変ける。 を変しな。 を変しな。 を変しな。 を変しな。 北支事變勃發以來南カリ 在留同胞 一日發國

ニュース放送に全國民の耳を 末の三萬五千餘に比ぶれば僅を養揮して賴母しさを感じさ 映して最近の全滿聽取者數はに指令の超速報に全幅的機能 てゐるが、此の非常時局を反に指令の超速報に全幅的機能 てゐるが、此の非常時局を反

の要に の手續事項違反は科料に の手續事項違反は科料に は拘留又は科料に は拘留又は科料に は対は を管理が が、其の他 ととし警察官署の の手續事項違反 は科料に 1検査官署の検査の效は検査官署の検査の效 【東京發國通】海運界繁忙による世界的貨物運賃の引上げられる氣運を生じすでに大西洋方面の旅客運賃は漸次引上げられる氣運を生じすでに大西洋方面の旅客運賃は漸次引上げを見せつよあるが、今回太平洋旅客運賃を別上げる計畫連み今月中に→正式決定を見ること」なつた たかして引上げの程度は五分 以上一割以内となる見込みで ある

の北極圏横断米ソ聯絡三番機 の北極を通過、快翔中の旨シャ 北極を通過、快翔中の旨シャ

3/

スナー

3

イフスキー氏操縦のソートル十三日發國通】

聯レ

サ

1

ヤ様

ツ帽

ネ

1

イ タ ゲ・子

北極を通過

五氏歡送迎 午餐會

支部からは鄭支部長、源田副前は多々良獣蟹大尉、林潔医 に於て今回の異動で少特に発 十三日正午から日滿軍人會館 轉出す 馬兩獸少佐

長更任挨拶

十三日盛況

九月中旬開業の筈である

神洲中央銀行では十三日午前 行東京支店開設に伴ふ準備手 行東京支店開設に伴ふ準備手 養業處經理森恒文郎氏が、同支 店初代支配人としては現本店 登業處経理森恒文郎氏が起用 されることに内定した、なほ

1 二ユーヨーク十三日 Min 1 米國政府は上海に於る事態を重視、居留民の保護策にかるが、タ 米國政府

一 機體檢查、竣工檢查、 一 機體檢查、規目を發告 して爲する。期目を發告 して爲する。期目を發告 して爲する。期目を發告 して爲する。期日を發告 して行はしむ。 して行はしな。 して行なる。 してがる。 してがな。 しな に手續を執らしむること手續を執らしむるるで、原動機は六ヶ月間は仍定動機は六ヶ月間は仍定動との時現に設置使用をしむるも可及のでは、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、

支店支配人 中銀初代東京

森恒氏を起用 第五軍軍官が

慰問金として設達の手續きを 以下軍官が金八百國を襲出し 以下軍官が金八百國を襲出し とつた 皇軍に慰問金

派遣せず 特に軍隊 を

手形交換高(計計) 言校

四九、八四六六

T.

シー洋 シチ ワク 1 ルチ ブ服 \$.





して御願申と候

白

大投賣斷行

ならぬ内御買求

致し候に付何

年六十七 年六十七 年六十七 日急逝した、享ニ日競國通」英

・CCC十四日發國迪」行宮南道、馬村の疾風迅雷、敵を 職散らした○○鬼部隊長は矛 を横へて詩を吟ずる風流の武 人だ、記者は十三十

矢拶狀を添

慰問袋千二百

社員會幹事長を派して

北支皇軍に送る

東安西省奈曼旗第五區沙力好 東京四十四端里の地點白 では、一大名が死亡しなほ蔓延の兆が 大名が死亡しなほ蔓延の兆が 大名が死亡しなほ蔓延の兆が

なじあで赴任し、 教育總監部長に榮轉の安藤 教育總監部長に榮轉の安藤

ことになった

で、記者は十三日○○部隊 だ、記者は十三日○○部隊 を訪ひ左の一詩を得た の選補一觸屠南苑 敗兵四散 高梁原 高梁原 高梁原

製賞時行つ

りたき旨挨拶を述べ町山獣醫

懇談をなし盛况裡に閉會した

ス

1

發生

興安西省に

少將赴任

島本

東洋拓殖株式會社新京支店次東洋拓殖株式會社新京支店、大阪に別田氏は十四日午後五時半、字賀治氏は幸天支恵に、大阪市へ交轉、十三日暇乞挨拶に本社、安東洋拓殖株式會社新京支店次東洋拓殖株式會社新京支店次東洋拓殖株式會社新京支店次東洋拓殖株式會社新京支店次東洋拓殖株式會社新京支店次東洋拓殖株式會社新京支店次東洋拓殖株式會社新京支店次東洋拓殖株式會社新京支店次東洋拓殖株式會社新京支店次東洋石

さは考慮してゐない一九三二年の上海事一九三二年の上海事の上海事

職制改正、豫算編成等

のところ早

内に包含すべきであるとの意 見地から神鮮鐵道を滿洲鐵道 場近大陸鐵道ブロック結成の

當面の問題に關

大村鐵道總局長談話發表

絶局は現地中の

成方針等につき左の知き酸成方針等につき左の知き酸で現地機關の充實、豫算網で現場の問題たる職制改

中 1とし、現地機関の整備充實 中 1とし、現地機関の整備充實 を合併し奉天に鐵路局を新設 を合併し奉天に鐵路局を新設 を合併し奉天に鐵路局を新設 を 1 まよび既設線、新線との連絡 に入れて各鐵路局の所管區域 に入れて各鐵路局の所管區域 に入れて各鐵路局の所管區域 で入れて各鐵路局の所管區域 で 1 ままび既設線、新線との連絡 で 1 ままび既設線、新線との連絡 で 2 ままび既設線、新線との連絡 で 2 ままび既設線、新線との連絡 で 2 ままび既設線、新線との連絡 で 2 ままび既設線の 2 ままで 2 またで 2 ままで 2 ままで 2 またで 2 ままで 2 またで 2 またで 2 またで 2 ままで 2 またで 2 またで

日下種々研究を進めてゐるが、總局内の一部間では、一、總局内の一部以下については、本年末警務局滿洲國移警に伴不年末警務局滿洲國移警に伴不年本年書務局滿洲國移警に伴

ふがは伴

東地 かく見渡したところで も盛んな御老人が多いから 相當集りますね(笑酵) 方におまかせします

一

着穴

たします がなくて實 がなくて實

、大の限りを盡して名譽二道、大の服りを盡して名譽二道、大須盤上に立つ騎手諸君は陵馬を撫しつ立つ騎手諸君は陵馬を撫しつ

だが

立つて戴けると好都合なん

ら早速研究にとりからりま

三十五才以上と言つた

間島省の割當

位四

伊藤、河山 伊)出下(電楽) 明)出下(電楽) 明)出下(電楽) 明)出下(電楽) 明)出下(電楽) 東銀)工藤(日滿 第地(經濟部)

愈々開設さる

全七日間・亘るダービーの戦 精解決篇、與奮から與奮へ、 競馬ファンの戦術ごそ今こ、 に髣髴として描寫されてなら ない、馬場は良し、天氣豫報

日ん目こ

着第着

- = =

きのふ第七日は大穴續出

航空機用

יי

キング製造

ムなり時節柄注目される

石綿工業所

梅澤さん當りが先頭に

梅澤 轉任した服部君がゐた らこの方に力を入れるんだ がね、それから石黒君ね でする新京の庭球は誤

突飛な話ですが新京に あOBを組 横してこの が高から大

斯界の 都庭球界打

これに先きだち十日午後滿鏡支祉二階に斯界の代表選手を招き庭球座五日午前九時より西公園コートに於て華々しく擧行されるが本社では 本社主催全新京各個所對抗軟式壓球大曹は國都庭球界を總動員して十 是非一つ欲しい〇·Bチー

新京で一番 齢の選

ますいところをお話に対別の向上發展に対別の向上發展にできましてこれをは対別の向上發展にも対ける軟式を球界にある。 ころをお話

頭を使ふスポー さう言へば最近のテニ はれるがこ はれるがこ 昔はは

命された

験生、團體試合の様な華や の方から見れば大 した妙味もないのだが打つ てゐる選手自身には實に興 味津々たるものがあるのだ かられ、我田引水のやらだ かられ、我田引水のやらだ 味はひがありますねっな機味はないにしても 言へぬか " 愈よけふ秋季第一次

Bチームが出来て人氣を博 あるし率本には今年からい あるし率本には今年からい

と言ふ人をよく見かけますれた。 本田 それから側打のときは 非常に巧者な過去がいざ試 合となるとあつけなく脆い と言ふ人をよく見かけます

全岡 頂でやるテニスにもつとの相違なんですよ

(延吉支局) 滿洲國に於ては 作來人口稀薄の土地たる各縣 には中華民國時代の司法制度 基を附設し縣長をして司法事 務を輸掌せしめてゐたが愈々 法院を設けて專任司法官を 置き司法行政の維新を制する こと」なつた、間島省内に於 ても和龍、汪清西縣に區法院 を新設しこ和龍區法院には初 を新設しこ和龍區法院には初 を新設しこ和龍區法院には初 を新設しこ和龍區法院には初 を新設しこ和龍區法院には初 を新設しこ和龍區法院には初

説明を

法院入り

和 龍區

一次競馬

快

速!

ax receptorada de la capaca de la participa de la constitue de la capaca de la capa

A +

七日成績

る新高の

風船テウ

ンガム

豫防にな

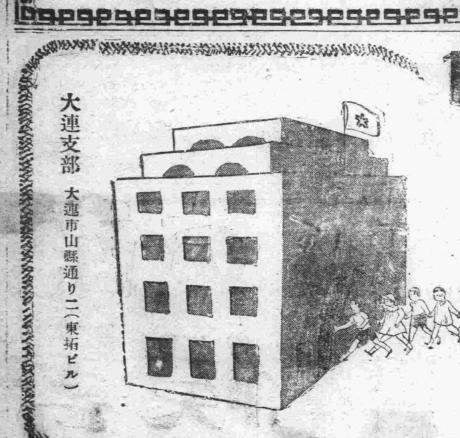
て虫歯の

美味しく

風船ディンガム

260000000000 坊ちゃん 新髙の 新高の 嬢
ちゃ お友達 新髙の ラメ パナナギャラ

留島齒科 胡同二〇一(鲁樂路 久 + 緍 五 醫 ス 院 Ξ ガ 型



社會険保のまさ予あ

gove describe the production of the control of the

薄い様にも考へる向もある。

行くことは到底難しい。 本本・さ のやうな問題に 対し賢明な親となるにはどう すればよいか、それは幼い時 から子供に正邪善悪の判斷力 を涵養させ、善きに親しみ、 を涵養させ、善きに親しみ、 を加養させ、善きに親しみ、 もには通り一片の訓誡やお説 るものではない。故に成るべ く子供が獨立獨步出來るやう に遠廻しに指導し、干渉や世

儘全日滿のラデオフアンに紹介 本日の曲目中燕双飛、春朝曲、

萬民衆をして眞の満洲音樂たらしめる意味に於て普及させてゐるものである。……吾が満洲國では學音樂なるものを新たに編曲し王道樂士の治下にある三千

柳絮の三曲は特に歌詩をつけ

をその

曲である。 た「アルン が佛領アー が佛領アー

ンか

一人の様

樂並に滿別新歌曲には到底その音樂的效果薄き

固有の音樂とはその趣きが異なり樂器も甚だ複雑なるものがある。例へば學香的主題歌からヒントを受け一種の流行となつてゐるのである。であるから支那特つてゐる一種の樂器ともいふべきものである。粵音樂並に滿洲新歌曲は映畵神の音樂として知られてゐる粵音樂に近き性質を多分に

アルデエリア

ーフランス

持つた堂々たる

色彩に売ちた小さ

若しも職死したら娘は若後家になるからといふ延期話が爆破して破談になる。三木のための千人針を塚本の娘に代つて間に合せてやる藝妓の小金姐さんは豫て三木を想ひ外の

生思想の向上せざる限り望がを乞はず平氣で仕事に從事してある者があり之が保菌状態ともあるので此の満人等の衝ともあるので此の満人等の衝

盲目的な愛情は屢ば危險

よき友ごなれ

子供

赤痢は翳チブスの敷倍の流行チブスが多かったが現在では

スが少くなつたのではなく、 妖態であります。之は鷗チブ

(日

赤痢の増加が目立つて大であるからであります。この原因は目下の處明かでありませんが不斷の僅かな注意の缺除でありません

は元來病氣に對する抵抗力が 協和で民族習慣が異る通り衛 生思想にも差異があり滿人等

洲新歌曲

全後日一

满・放○

樂土の

がいる。 がは新たに異るとき、東亞の 中の、迷夢のとりで踏み破れ 四に落陽は赤くとも、祖國は 西に落陽は赤くとも、祖國は 西に落陽は赤くとも、祖國は が後のちかひ血に がなれて、富士が根朝日照りそ

る演奏會用の大序曲である。 り、溢れる器に力の濃つてみ り、溢れる器に力の濃つてみ

の名にそむかぬ巧妙 一の名にそむかぬ巧妙

ツアルト作曲

個党に充ちた曲でき巧みな選走曲で

の固めをさせやうといふ塚本なつてゐた。出征までに夫婦

の考へとは反對に、

先方で

……阿部幸次さん

三、歌劇一麼 に相應したピ 部かな麗はし

六月の舟唄で

本に召集令が来たからは伴に 下るのも間もあるまいと百方 手を盡したが依然不明、毎日 出る號外を見ては塚本、身も 世もなくそれが嵩じて短氣を 起し劉刀握つて危く皆に制め られたりする。近く支店の主 にたる筈であつた三木に洋

小曲集「季

日本放送交響樂團

演名奏曲

店の職人三木は召集されて近 く入隊することになつた。 塚本は勿論その家族の面倒を見 塚本の息子健太郎は豫備上等

【京東〇二・一】

く續けて樂しみにしてゐる。めて陸軍へ獻金することを長

二、舟唄

十二月までの各月

京 て清州城内属間に軍護を整いた。軍師平手監物始めを聽いた。軍師平手監物始めを聽いた。軍師平手監物始め

傳染病は病菌を口から入れな大體赤痢、チブス等の消化器

るのは、野菜と果物であり食物の中で最も警戒を要す

かず消毒後使用 必ず消毒後使用

受けることが多いのでありまりざる隙間から病菌の侵入をかの不注意、僅かの努力の足

五〇四 痢 ガ陽・七〇九スチ

最近の傳染病發生

豫防心得八,條 (.E) 消化器傳染病の閉 出しは簡

か大部分であります。夏季岐ます。次の表に示す通り赤斑壁織して傳染病が發生してみ 野照して ★八月一日 新和十二 北田 共元 北田 共元 同八日迄の發

スチ 短瘡 猩紅 ジフテ 短瘡 猩紅 ジフテ 独瘡 猩紅 ジフテ ホー 他 赤 其他 赤其他 ブ疹ス 【材料】(一人前) 下海四五瓦(一二、〇友) 下海四五瓦(一二、〇友) 「一一大、八となり、無 「一一大、八となり、無 「一一大、八となり、無 「一一大、八となり、無 「一一大、八となり、無 「一一大、八となり、無 「一一大、八となり、無 「一一大、八となり、無 「一一大、八となり、無 流こんだ中へ入れます。 派肉を切り油で焼き野菜の

東野 計全 治 死 亡 二二一 二六〇一八九 一九 一二六〇一八九 一九 一二六〇一八九 一九 一二六〇 三八九 一九 一二六〇 三八九 一九 一二二一 一六 一一七 ます。肥料で汚染されでもお構分する。京では殿曹前に下水でもお構分する。京では殿曹前に下水でもお構分する。京では殿野市に下野なくに満分する。京では殿野市に下野なくに満分する。京では殿野市に下野なくに満分する。京では殿野市に下野なり、果物がしなびて来ると、果物がしなびて来ると、果物がしなびて来ると、東郷が大きなが、果富市に付いた。 型をして揚げて切りお いも完全であります。 となり無機質 であります。 五.五.片

伴奏=大阪ラ

征けよますらを

航空決死兵 就の軍は天を知り、後は 本地にほこる、忠誠君に あれ、萬歳、萬歳、萬歳 高北、萬歳、萬歳 高、萬歳 管絃樂 [通俗

に負ひて、飛ぶよ航空決死兵室に吹きすさぶ、世紀の嵐身

00,00

瀬語の時間

デオオー

程の時と、職野にそそぐ瞳は燃えて、飛ぶよ航空決死兵は燃えて、飛ぶよ航空決死兵 連貫の安危擔ひては、斷じて 生きて還りざる、男の子の決 意高鳴りて、飛ぶよ航空決死兵

松竹家庭劇連中の

(大=阪) (茂林寺文福作) 常干人

日の丸館主塚本は 道頓堀中座より中機

客から貰ふつり銭を竹筒に貯館名そのまるの愛國主義者で

見入る。 近木下

一 本の経版なさずば一般に でぼさんと、使者を受け でぼさんと、使者を受け 槍先の功名 浪花亭愛吉

はその様を闘らずも目にとめはその様を闘らずも目にとめ版中にての不義の語らび不層版と手打ちにし様とした時、木下藤吉郎が進み出て信長をが家に連れ戻りその夜二人を人目をさけて城下から出立させた。犬千代は加賀の國に赴 菊には其の後、何時とはなし したので、其場はすんだ。白 したので、其場はすんだ。白 に犬千代を慕はしく思ふ心が 生じ、或る夕刻、廣書院を通 る犬千代を呼びとめて先日の はその線を聞らずも目にとめ はその線を聞らずも目にとめ 田が白菊をにらむ標を見た信家の袴の裾をよごした。鬼奘 ・・・ で梅見の酒宴を催はした折、家臣の前田犬千の代が公の御前で一差したが、家臣の前田犬千の一次が公の御前で一差したが、信長の御感に入り酒杯を下された。 浪花節 で てはたらぬ。 複教慢ではなく 心から子の友となり類も朗か に子と共に樂しめる氣持を持っことが何よりも先決問題である。

54020

・告知事項、番組 コース(東京)

(大連) (大連) (東京) (東京) (東京) 大二〇 ラヂオ問 が、一五 ニュース ふの番組

理獻立

烈象通報・朝の寄へ連)

| (東京) | (東r) | (東r)

十五日(日曜日) 一五日(日曜日)

氣昻軒近江の國へ参り(尚蜂

かい いったりのたりのの

にを悪疫病はが狙ってる

せす。油師なく酷暑征

下るい。

實丹を朝に夕に御活即

服悪疫療防に定評ある

光の東部 の子の廣忠は、未だ仙千代と ち家康を入質として今川義元の子の廣忠は、未だ仙千代と ち家康を入質として今川義元の 部定吉に守られて諸方を流遇 に寒はれた。然し今川の援軍するが、今川義元の助けを受 は來りて、一進一退の中に信中 の軍費等の代償に、三河の岡 長の庶兄信匱と交換に竹千代 略を一時今川氏が假りに支配 は今川に返へされ、岡崎は義し、仙千代十五才元服に及ん 元の臣が治めること」なるとで返還することになり、仙千 いふ、家康に至るまでの徳川代は駿河にゐた。長じて廣忠 三代の經緯を物語る。(質眞となり、今川の手を離れて岡 は悟道軒鎖玉さん)

ラデオオー 歌謠(大阪) 京学次

といふ。これを聴いて皆一同といふ。これを聴いて皆一同どつと笑つた。

本加勢を出す國はあるまい。まして佐々木家は先祖の代より織田家とは敵なり。若し借りられずば切腹なさんと、意りられずば切腹なさんと、意

線けられる。そのうちに計略もあらん若し我方に一萬五千か二萬も軍勢があれば、城外の戦も出來るといふ意見であった。信長は軍の不足を襲ぜられた。藤吉郎は再度殺言して、
との大の、
は出で、戦をなされませ 續けられる。そのうちに計略ると思ふ。籠城すれば永く職 今川家はア



務を果すといふ一席。



三河風土記 語 悟道軒 圓玉

銷夏十

物

音郎近江の使者 明夏十分間演奏 明夏十分間演奏 神りをする芝店難子 で、「東京・ニュース」 で、東京・ニュース で、東京・ニュース で、東京・ニュース で、東京・ニュース で、東京) で、東京・ニュース で、東京) で、東京) で、東京) で、東京) で、東京) で、東京) で、東京) で、東京) で、東京)

同意見であった。軍師

あつたが、しかし多数の意見 あったが、しかし多数の意見 はまげられず思案して居つた 等、たゞ一人木下藤吉郎は一 言も意見を述べない。全身智 悪でかたまる藤吉郎、戦上手 の木下が一言も言はぬのは不 は難と座中の人々は藤吉郎に 上手した。信長は膝を乗り出

。滿洲國

の映畵

800000

書教育

れた映畵の教育的上映

「新京」と「満洲行政」―ともに新京で出てゐる雑誌。である。もとより雑誌の性質は違つてゐるのであるが、である。もとより雑誌の性質は違つてゐるのであるが、この兩者を比較して殊に顯著に感ぜられることがあるとこの兩者を比較して殊に顯著に感ぜられることがあると、「新京」に在つては、知性の缺如。それは色々のテーマのあるものを集めて賑やかな目次を作つてゐても蔽ひに満洲行政」を見て感ずるのは、新京といぶ都會の持てゐるが矢張り硬い感じが全體から抜けぬ或ひはこれもあるが矢張り硬い感じが全體から抜けぬ或ひはこれもまだ改善の禁地によるか。 The state of the s Set し新京文化の反映し

うとする新京力行村につい 新京郊外に近く建設された を表する新京力行村につい

新京キネマ前

電3:

1111100

一般家具・注意

車窓・受取りながら文江は 車窓・受取りながら文江は がたのとをで言ひ、やつと有 難うと附加へることが出來た 新木は文江の何か感情のこ が大不自然な際に、單に別 7 4 こつの雑誌

- All

公 映

一公映主體

段

公映場所

公映容體へ公映映畵番組の外

公映時間 公映時長公映時長

てもつと早く此のことが分れば良かつたのにね、君が行くことになつたのは失敗だよくことになったのは失敗だよ

型ひ掛けなくその新木が驛に なって文江が東京を立つ時 で、大阪では遠に新木に會

1、映畵それ自體が教育者 (観衆

及會隨意

電話。五六六九番和京梅ケ枝町三・十

電話開通 (1) 大夢集 (1) 大夢集 (2) 大夢集

永樂派遣婦會

是三十六五〇九 九州堂療院 東一條橋詰

促す場合

A、映畵教育の意義 入間の 本性たる 創造性が 映畵を通じて、或はこれを 機會として個別的に、或は 二元的に愛動した場合の現 象を映畵教育といふのであ

B、映書の特異性 映書等有の技巧を十二分に 映書特有の技巧を十二分に 映書に思想を盛り、感情 を興へ観楽の情緒を誘導す ることが出來る、映書は今 を入間生活とは不即不離緊 密な關係を生じ、生活の一 要索となつてゐる その主なる理由は イ、映書は動的刺載である

成立する場合は左の三種で 2、教育者の先動力が複教育者の後動力を啓養誘導すべき良導體として映畵が利用されたる場合とは何れる映畵教育であるとは何れる映畵教育であるとは何れる映画教育であるとは何れる映画教育である。 映 畵 養 新化映 書 新化映 書

て製作された映画の製造 的上映、教育を目的とし が上映、教育を目的とし D、公映の目的及手段 教育映畵は先づ意識的に教育を目的として公映される 必要がある、教育映畵はそ の公映に對して當然斯る目 の公映に對して當然斯る目 一般社會教育映畵 | 寄 年 團 處 女 會

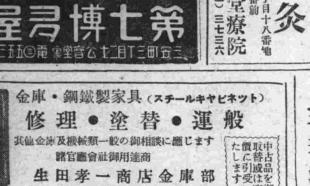
門術操育學映映映 映手段の注意を要するのでさらではない、次の如き公さらではない、次の如き公さらではない、次の如き公 字校 | 研究室用映畵 | 大學好歌書 | 研究室用映畵 | 大學好

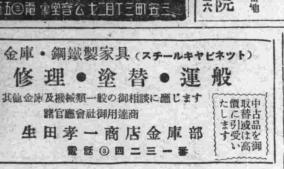
音沼タイプ (計画 日本タイプ (計画 日本タイプ (計画 日本タイプ (計画 日本 タイプ (1) 日本 タイプ (1) 日本 タイプ (1) 日本 タイプ (1) 日本 日本 (1) 日本 (幸信流小飯 教授 幸信流小飯 教授 中込所級町二 党 党 で 大一カバン店 タイ・ピスト集帯

大学を各一般女中及臨時女中、智護婦、女命は、女市員、女事務員、タイビス・大道・大道・女事務員、タイビス・新都職業紹介所へ新都職業紹介所へ新都職業紹介所へあるイヤ精構を技可一ノー四 あんま (の) なくたま 看板 所療治橋萬













ý y 合 合

教賀直航 日本海汽船出帜 ない。)や鬼(月三回) 海 別 光(月三回) 海 別 光(月三回) 海 別 光(月三回) 海心

北日本汽船出機

●專屬荷扱所 大源支店 戰2 1 1 五 1 李專務所 最3 四 0 八 九 等項事務所 最 3 四 0 八 九 等页事務所 最 3 四 0 八 九 等页事務所 最 3 四 0 八 九

APROXIMATE APPLICATION OF THE PROXIMATE APPLI

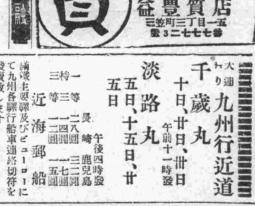
邓公

話即命金融









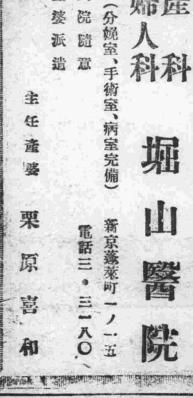


建家家店



高企业(3)電 先以通兴中

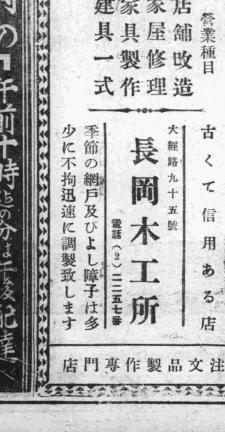
THE VE



產婆派遣

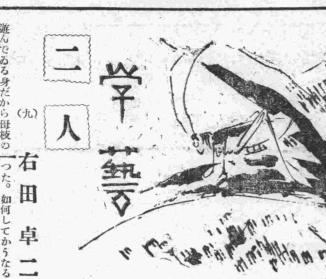
婦產











で笑つてゐた。で笑つてゐた。

、映畵はすべてに経済的である

映畵は情緒的であり、

→ 本 会 三 行 一 回 へ 一 回 へ 一 回 へ 一 回 へ 一 回 へ 一 回 へ

刷印

新京永樂町

来たからだ。分る?、これは ななら僕には働く元氣が出て がはない。何

げるのだ」

大黒屋 (1) 出願手續 (3) 元三九五番 (4) 一 出願 (4) 一 出願 (4) 一 記 (4) 一 出版 (4) 一

なことなんだよ。…」

いよし

う文江は競車前の雑踏の

た。此のことが僕に力を與へた。此のことが僕に力を與へ

ロ、映画は超時間、超空間のである。

日宝

と感ぜられる調子だつた。と感ぜられる調子だつた。

「何時も君はそれを聞きますね?僕はそれが一番つらいと言つても良いだが段々それが出來て來ることを僕はむしろ理性的に信ずるね。生活しなくて生活の自信が出て來ると言ふのは可笑しいからね伯と言ふのは可笑しいからね伯

でもつと「與へ」なかつたかでもつと「與へ」なかつたを感じた。 新木は遂に學校を退學してゐた。 であっと「與へ」なかつたか さう言ふ文江の心を感じた。

で囁いた。

田

家具質素

簡易宿泊所

浮動

する感傷

現實の夜風にきざす感傷なれど夏ミカンの皮にもかへる一般の夜風にきざす感傷なれど夏ミカンの皮にもかへる一般的の骨格にきらふ晝の陽や水かけてやくる雪思ひゐる一般的の骨格あらはにい照る陽や作業場の晝は人影もなく 錯覺としもよ會ひてさけたる目のやりどスミレふみるぬいなぎろなき書陽の射照り作業場の鐵筋の骨格が倒れ來るとしスミレを 我の目と會ひていたづらやめし子や我はあわてて鏡に向我の目と會ひていたづらやめし子や我はあわてて鏡に向 かりつく鋭き子らの目に會ひてまなこそら 八重

七家撰 (中)

であるとして製作は最初 事を必要とするの第一條件は最初 本の内容を教育が自的として必 事を必要とするの第一條件は最初 をもり教育が自的として必 事を必要とずが教育的内容を整 事を必要とするのである。 事を必要とするのではしてる 事を必要とするのである。 を言い、自由的として必 を言い、自由的として必 を言い、自己的性として必 を言い、自己的形式。 を言い、自己的。 を言い、自己的。 を言い、自己的形式。 を言い、自己的形式。 を言い、自己的、 を言い、 を言 三省堂製本所

人を催はれるなら 服簿專門 11號門門人九 東三禺路線電影下東三禺路線電影下を開けずるのは本會へ

あれる

病梅毒

九/一町船人 七大二六(3) 配 店話電本荻

質質加力

(博名)文义

宋松接骨院 電31110日番

サック 風化し易く用 第京性の百貨店 志田家具店出場へ本願寺前 ほねつぎ 23六九〇八香

大和運輸公司 別越及建築土木材料一般 女!

题②一七五〇番

▲金融即時長期秘密

電話用電部

土地建物會社 一條通り四六

ラックに依る運搬

電(3)二七四七 三泰公司

速迅切一扱取

払利便貸貸話電

松名其仙多頃食 ○愛買は老舗 なる當社へ!!

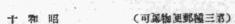
セイ子





















结約居 清溫電業會和 を持つことを開明せんとする。 のが本大會の趣旨で大會には 首都本部管下の各分會員を民 族の別無、動員し各地代表の 事に對する感謝文、支那民族 に寄する書を決議しなほ北支

今次北支事廳に鑑み協和會 今次北支事廳に鑑み協和會 年後四時より大同公園に於 年後四時より大同公園に於 中後四時より大同公園に於 中後四時より大同公園に於 中後四時より大同公園に於 中後四時より大同公園に於 中後四時より大同公園に於

は、本ものの人院患者を整架である。 ちれた部署につき、白衣の處 が表現れぬ防毒マスクを冠つ で、本ものの人院患者を整架である。 が表現れる防毒マスクを冠つ で、本ものの人院患者を整架である。 が表現れるいた。 が表現れるいた。 のの人院患者を整架である。 では、一方の處

上海陸戦隊へ

慰問袋を募集

廿日迄海友會事務所で受付け

ッで水を運ぶなど消火班の

(H

の處女動員

る本年度の関都庭球界の王座 しるへのを待たれてゐる【寫

らではく支せん畫とふず

満鐵層院きのふ防空窟

武部總長盃を繞る 各個所京 對抗軟 式庭球

に於て執行されたが、各方面 古別式は合同慰靈祭に先立つ 田場盛義、藤澤平太郎廟氏の

終結決定し一件記録は身柄であつたが、去る十二日職

フ

ラ

式

收益を献金

橋郵便局勤務梶某の妻女多子で同年十月十三日午前九時頃で同年十月十三日午前九時頃

大新京料理店組合は日支全面的衝突の危機に直面し南支に政は北支に生死を賭して職ふ皇軍將長に對し十四日は新京を避したが、更に同組合は母月一度の公休日を制定してあるのを本月はこれを殿し來る二十二日の日曜を期して同日のを本月はこれを殿し來る二十二日の日曜を期して同日ので本月はこれを殿し來る二十二日の日曜を期して同日ので本月はこれを殿し來る二十二日の日曜を期して同日の日曜を期して同日ので本月はこれを殿し來る二十二日の日曜を期して同日の日曜を期して同日の日曜を期して同日の日曜を期して同日の日曜を期して同日の日曜を期して同日の日曜を期して同日の日曜を期して同日の日曜を期に、

共に旅順地方法院に送致され

京總領事館に於て豫審々理中起した犯罪は犯人逮捕以來新

都下百六十餘の球兒が競ふ 球戦

あす西公園の豪華布

の作品署長、栗原響部、橋國都指揮の塚本院長を始め参観は統制された機敏な活動はは統制された機敏な活動は

通州事件の犠牲者外務局官吏 **告別式執行**

消防騒監督等を感激させ、 習は同五時終了した【寫眞 に寫真は 通州事件の貴い犠牲となつた 外務局員故田場協義、藤澤平 太郎兩氏に對し十四日左の如 き敍位敍勳の御沙汰があつた 外務局事務官

お下といもに一切の書類を部下といもに一切の書類を部下といるに一切の書類を意理し殉職したる功勞による 田場 盛義

於黝八位賜景雲章

十體

保健協會

日理事會

一、保險の種類は終身保險(・ 保險の種類は終身保險(・ 保險の種類は終身保險(・ 保險の種類は終身保險(

新京には稀な事件として市民の記憶に尚ほ新たなる一は昭和十年の自動車ギャング事件、一は翌十一年

t V ク

Wさんへ

優勝テームの譽を永久に想されてゐる、なほ本土

が、ま

加藤牧場より優勝

全負一致協力しての團體戰にので一點と雖も粗末に出來的を決する。

人針を卷

兵隊様へ 曙町事件 Щ 靖

本 ひ扱社 議を通過して感よ本年十月一 (備中の郵政保験(簡易生命保験)の要綱はこの程國務院會

一、者額込末、よ被事みにの、立間 日實にのむ郵保 保項でお身加金機 と施貨範も局險 除にあい體入運臟

理事會を開き本部並に支部規正午から新京ヤマトホテルで

問金募集詩

吟大會

出演申込殺到

滿 月一日より實施 郵政保險

兩氏に敍位敍勳

列して盛大であ

大橋長官、

住所不定飯島五郎(當時二八) 下に送致さした 郡大島村元大島六七五番地、 欺窃盗、强盗並强姦の罪名の 職懐せしめた本籍長野縣下伊 したもので餘罪多數發覺し詐 曜町事件として當時編女子を =假名=に鬼畜の行為を敢行

吉野町中通平本洋行横

H

3

三四四

二番

定改正職制改革及びこれに伴 本人事、體育館建設委員構成 た、なほ新京、奉天、齊々哈爾 た、なほ新京、奉天、齊々哈爾 た、なほ新京、奉天、齊々哈爾 七ケ所に建設する體育館は今 のところ設計圖の出來である

協和會育都本部主催、北支事 堂で開催、高橋源一、磯部秀 堂で開催、高橋源一、磯部秀 見、柳田友郷の三氏交々熟辯 見、柳田友郷の三氏交々熟辯 を振ひ通譯を附して堂に溢れ る多數滿洲國人に多大の感銘

場

所新京大和通り四七角家

(元スタンド・タンゴ跡)

至急飲

食店讓

3

座談會賑はふ 北支事變實見者

日米對抗競技に

急格安にて譲り度し希望の方は電② 状のまゝ) 今般經營者歸國につき至 以のまゝ) 今般經營者歸國につき至 東門店に好適なり右店舗(造作現

三五五四番(高橋)まで御照會を乞ふ

満洲域か 選手出場か

6 1

て設計に取りからるものと見れ中山雄築技師の來京を俟つれ中山雄築技師の來京を俟つれ

不可能事とされてゐる 水泳會水泳會

開催、各種泳法のレコードを数島高等女學校では十五日午

一、 題等資格滿十五才以下の内地では込出來得る者で、市内に確實なる學證人を要する。 市内に確實なる學證人を要する希望者履歷書携帶本人來談の事

務員

新京特別市土昌路

事す

滿洲

3白

聖洋

北支事變ニユースも上映北支事變ニユースも上映 韓經濟部大臣は十五日ペルビ 東ため十四日午後六時三十分 のため十四日午後六時三十分 が開催される同市主催の國 は大倉に政府を代表して出席 のののが、 のののので出發した

御

よ二十五日の佳日をトし盛大れてゐた町道場弘道館では愈 國都の劍道人に久しく渴望さ きのふ來京談 島氏の料亭新築 新京日本橋通、丸澤主島達寺 氏は今回大橋道、丸澤主島達寺 大で石質に日本情緒を盛つた 村亭を開業すること」なりか れて新築工事を急いでゐたが 順調に進捗、昨十四日の吉日 をトレ午後四時から關係各方 をトレ午後四時から関係各方

のるため、北支第一線 のるため、北支第一線 か十四日までの出演者 二十名他に飛び入り約 か十四日までの出演者 か十四日までの出演者

亚募集詩吟大窗は二 曾主催、本社後援の

武人の鑑と尊敬されてゐる幸師は人も知る廉直な人格者で るが着 々弘道館に

盛儀に出席のためはるが きないない。 さらなく教育者側に於て一考を要する問題であり絵りに無 或る夜吉野町銀座街頭に脱て一考 を要する問題であり絵りに無 の少女三名が彫る高らかにい と勇敢に通行人に呼びかけ献 の口から漏れた言葉に醉つば らひの方がずつといゝわーー らひの方がずつといゝわーー この言葉がいつ迄も頭にこび この言葉がいつ迄も頭にこび この言葉がいつだからずも耳にした この言葉がいつだりは この言葉がいったからずる耳にした この言葉がいったのででありなりに無 といたく考させられもの 見地から果して安富でな **限し取締りを言明した、遅きつたが十四日當局はこれを制** に失す 北支事變勃發と共 北支事變勃發と共 中學校、



皇軍の正義に

海友會では上海事件の勃逸に の敢へず慰問袋を一般から募 の政へず慰問袋を一般から募

て慰問袋の募集を弱始した 、、慰問袋は一個程度のもの 一、成るたけ小學兄童の慰問 文を添へられたい 文を添へられたい

振つて申込まれたいと

七時から西廣場滿鐵

ム編成等に關し十

番地宮木方海友會事務所

な落成式が學行されるがこの

協和會國

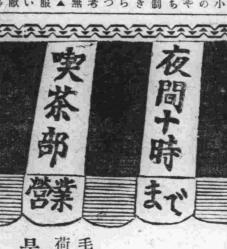
廿三日大同

に五族の宣

して協和會では次の談話を發

協和會當局談





荷到着致しました。 30 知 スプ 2 5 • デ 4 ザ ŀ

一度御覧下さいほせる t

大同大

THE REPORT OF THE PARTY OF THE

CANAL TANKS TO THE TANKS TO THE

五六六カラー

本會々長明渡高一氏去る七月廿九日通州事件に際し遭難殉職致候就では八月廿日午後七時より長春寺に於て告別式相營可申候間此段謹告仕候 林組新京林和會

挟拶申上可き處乍略儀不取敢以紙上御挨拶申上候一人為上御院間は何分とも倍舊の御引立の提御願申上候一人為上御後間は何分とも倍舊の御引立の提御願申上候一人為上御養の爲歸國仕り居り候爲留守中は皆様に大變御迷惑相掛 離暑の切皆様益々御健勝の段奉賀候 私儀昨年來病氣療

慶應看

摩婆

■田護島婦



一、外務員 經驗者內地人二名 二、新京吉林市內二確實力,保證人ヲ要ス 右希望者履歷書携帶本人新京永樂町富八屋洋服店迄來

吉林滿洲國官東消費組合

「はム」」怒っちゃいけれ

れえ。そも(「陳本八馬殿の跨り来なくちや天下のお底本とは言へ来なくちゃ天下のお底本とは言へ

「勿論」」

いて冠び上った。

(なる上は武士の意地、刀にかけ

大器で、呶鳴りました。

いつかな引渡さうとは

迎つまつて或る屋敷の関ひ内へ逃

社様が無い。……ととろで其似、 まがそんな理憶を言ったって今更

かり思つて聞いてゐたら、捕虜に

さつきから、冗談だとば

既つて話を聞けよ。きさ 宮氏はたうとり覧の捕虜となつて

どうしたんで

が思いんだ。その他の難りの悪い逃中が、出席の眼を披(やうない逃中が、出寒の眼を披(やうないが)とい人間を逃かけたつて、ないつはテンデ相撲になられえ。 や

ったのだ」

やねえか……そして、それから、

らを狙って、 御飯を食って

いつて、平筒新九郎はあたま

(八)

ツサーカメラ新荷着 ホクトレデル社製の精鋭機 ス

カメラに就て

獨造プランスウキックのホクトレンデル會社は・1756年 (今から 180年前)に創立された有 名な光學工業會社でありまして・世界的に最も優秀なレンズ・カメラを製作いたしてゐます。 殊にカメラは多年の經驗と卓越せる技術によつて・最も近代的の輕妙な機構を有し最も信用 ある多くの小型カメラを製作装賣して居ります。

【大連定價】 - F 3.5 F.0付 ¥ 180.00 バ F 3.5 R·O付 Y 210.30

Voigtländer

ベツサカメラの特長 (6×9 乗用判)

と納つてある既布を、摘られるた素被しといばばかりだ。そこへた素被しといばばかりだ。そこへた素がしていばばかりだ。そこへ

リベッサの特長

- (1) レンズの前輪即ちスケール (3.5.4.5.8.13.25.50,フイート及び無限大) を廻轉して 容易く焦點を合せることが出來ます
- (2) フイルムを装塡するのに簡単に出来る装置になってゐます (3) 透視ファインダーに一枚撮り (6×9 CM) と二枚撮り (4.5×6 CM) との場合
- に應する簡便な裝置があります (4) 床板の外側にある遯しバネによつて。少しの振動もなく。連窩シヤッターを切ること
- が出來ます
- (5) 自動焦點器付 (6)スクリンが附着して居り且つ取りはずし自由



心地の好い 四なお座敷と

ツ子藝妓の御もて(正金銀戸構)地の祭り

を御せて試び

實績第一 使用簡便

育見に最良の母乳代用品

ラウクト ゲン見本 査

下サイ記載ノ品類呈致シマ上記進星券切抜ノ上郵券二

ネツスル煉乳會社

乾卯商店大連支店

新京唯一の 特に皆様へ 一十錢 香の物 晝間率仕 病室新設 日本赤十字社救療於

リニー目七



在庫 酒保用品 此外文具類、鎌貨等全部取揃へ有之候婚多少に不拘御用命の程伏し●顧上師 豐富 卸 高 旅替 大雄 六三

●廣告の御用命は…電話三、三三〇〇 技術正確 新京八島通四四新京八島通四四 ル正規製圖並出願手 土方龜次郎 業社 番への



